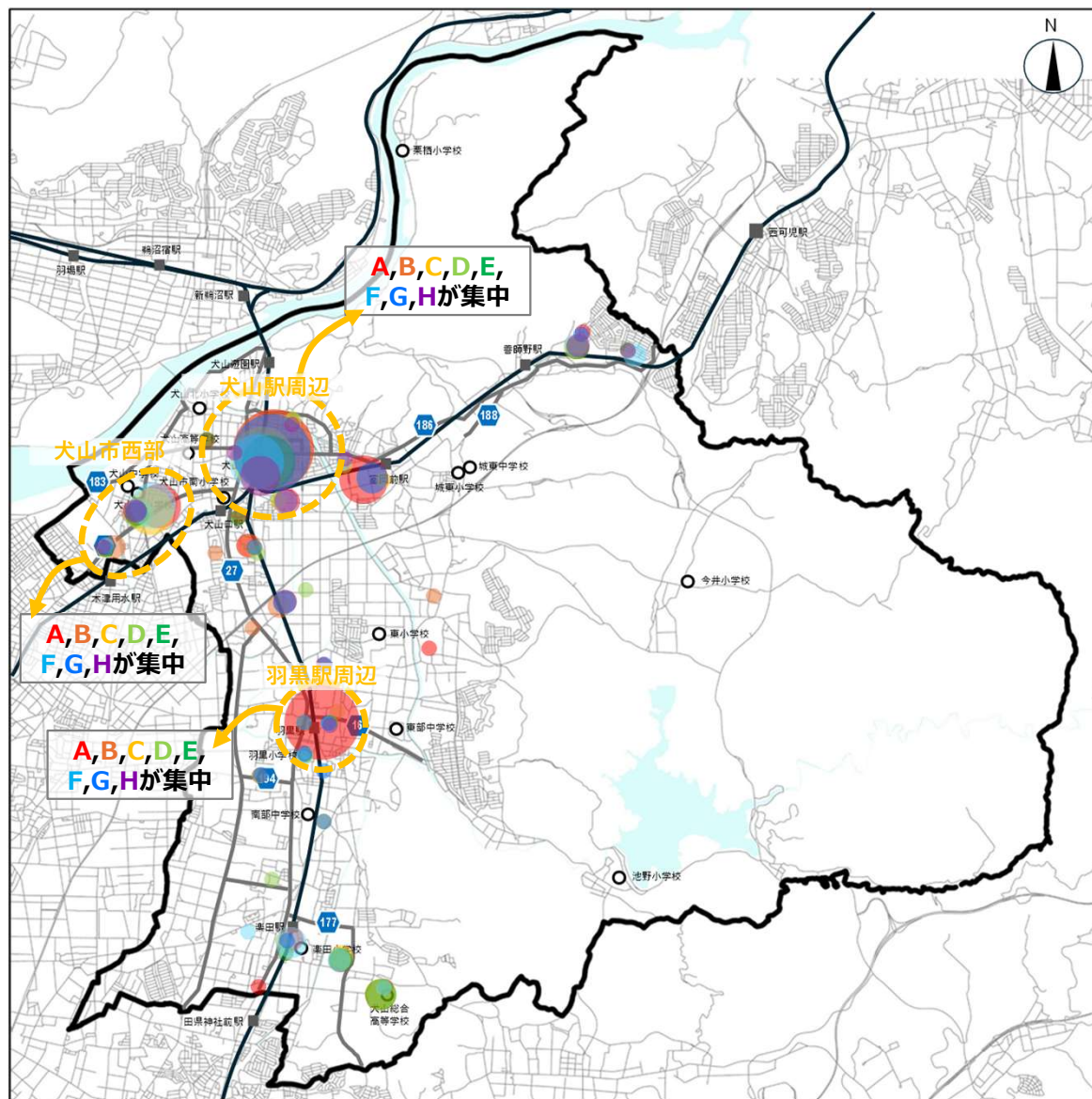


### (1) 第3回委員会の意見を踏まえた対応方針【第3回犬山市自転車活用推進計画策定委員会資料】について

○「事故発生件数 / 危険内容別の利用経路」が高い数値のエリアは、以下のとおりです。

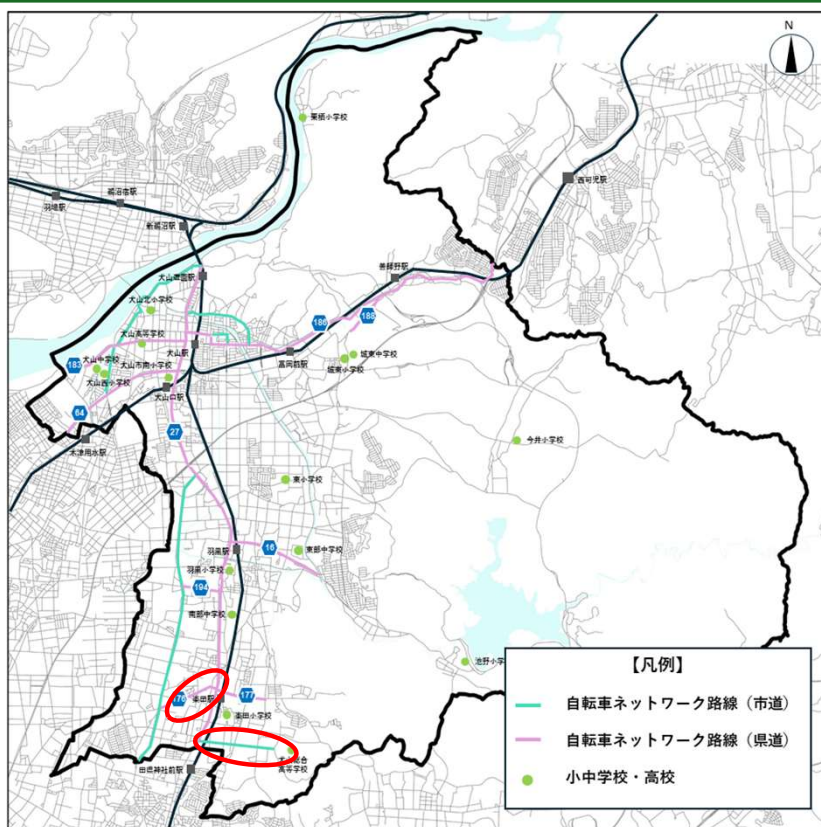


- 事故発生件数が多いエリア
- A** 『自転車で行く位置がわかりにくい』と回答した方の利用経路
  - B** 『車との距離が近い』と回答した方の利用経路
  - C** 『車の交通量が多い』と回答した方の利用経路
  - D** 『駐車場など車の出入りが多い』と回答した方の利用経路
  - E** 『通行できるスペースが狭い』と回答した方の利用経路
  - F** 『歩行者とぶつかりそうになる』と回答した方の利用経路
  - G** 『路上駐車が多い』と回答した方の利用経路
  - H** 『路面に段差が凸凹がある』と回答した方の利用経路

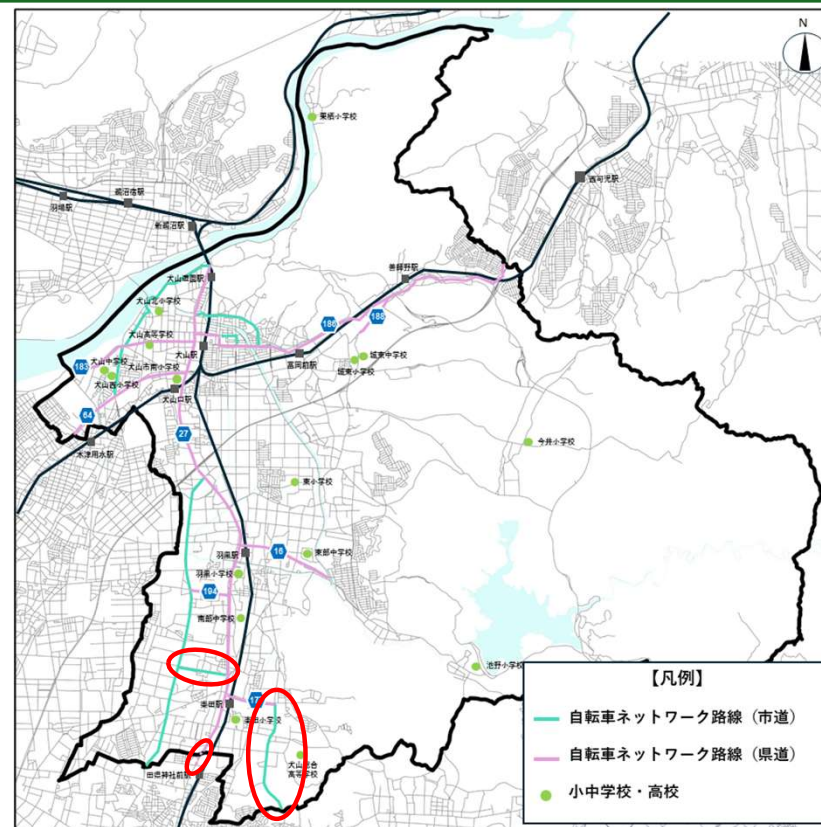
## (2) 施策・措置【第3回犬山市自転車活用推進計画策定委員会資料—自転車ネットワーク計画の考え方—】 に関するご意見と対応方針

○ 第3回委員会で提示した自転車ネットワーク路線について、関係機関との協議を踏まえ見直しを行いました。

第3回委員会で提示



見直し版



延長	延長 (サイクルルート)	延長 (サイクルルートを除く)
全長：約32.6km (県道：約22.3km) (市道：約10.3km)	全長：約9.4km (県道：約6.1km) (市道：約3.3km)	全長：約23.2km (県道：約16.2km) (市道：約7.0km)

延長	延長 (サイクルルート)	延長 (サイクルルートを除く)
全長：約33.1km (県道：約21.4km) (市道：約11.7km)	全長：約9.4km (県道：約6.1km) (市道：約3.3km)	全長：約23.7km (県道：約15.3km) (市道：約8.4km)

## (1) フォローアップ方法

- 本計画を推進していくためには、各施策を着実に実施した上で、その実施状況を継続的にフォローアップする必要があります。
- そのために **PDCA サイクル**による継続的な計画の見直し・充実を図ります。

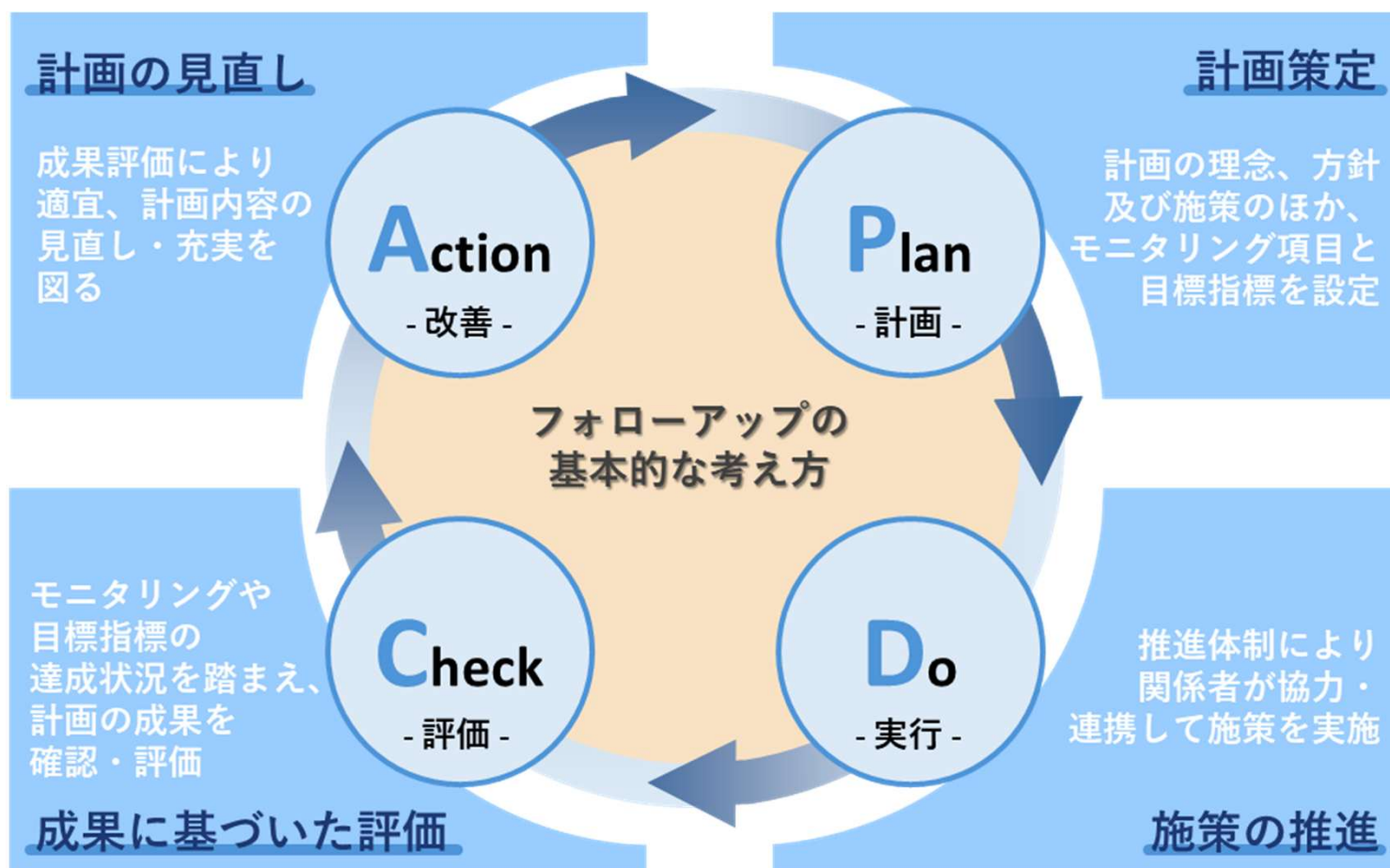
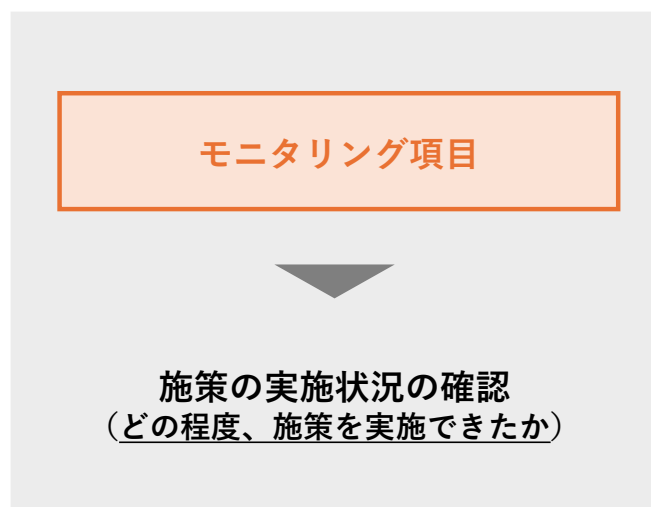


図 フォローアップの基本的な考え方 (PDCAサイクル)

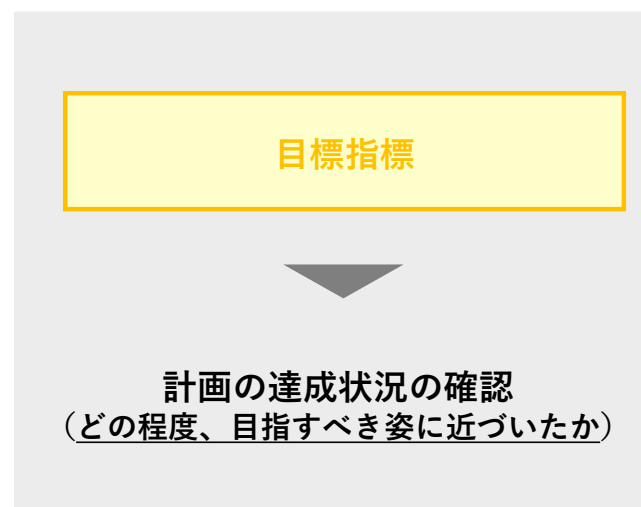
## (2) 基本的な考え方

- 施策の実施状況と成果の把握を適切に行うため、「モニタリング項目」と「目標指標」の2種類を設定します。

< 実施状況の把握 >



< 成果の把握 >



×

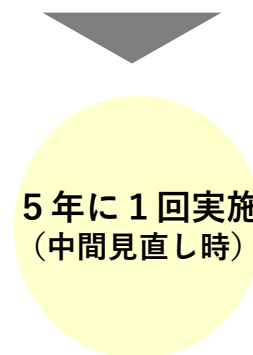


図 成果等の把握

## ① モニタリング項目

○ 施策の実施状況を把握するモニタリング項目は、次の通りです。

表 モニタリング項目

目標	方針	施策	モニタリング項目
自転車交通の役割拡大を見据えた良好な都市環境の形成と利用促進	(1) 自転車通行空間と自転車ネットワーク構築の計画的な整備推進	①-1 自転車通行空間の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自転車ネットワーク路線の整備・対策状況</li> <li>● 駐輪場の収容可能台数の状況</li> <li>● 駐輪場の屋根・サイクルラックの整備状況</li> <li>● 放置自転車の状況</li> <li>● シェアサイクルポートの設置状況</li> <li>● 各施策に係る広報・周知活動の実施状況</li> </ul>
		①-2 自転車事故危険箇所の解消に向けた整備	
	(2) 駐輪環境の整備推進	②-1 需要に応じた自転車等駐車場の整備	
		②-2 自転車の盗難予防の周知・啓発	
		②-3 屋根とラックの整備	
		②-4 放置自転車の整理・撤去	
	(3) シェアサイクルの普及の推進	③ シェアサイクルポート拡充・誘致の検討	
(4) 周知・啓発等による自転車利用の促進	④ 企業と連携したエコ通勤の周知・啓発		
自転車を活用した健康づくりの気運醸成	(5) 自転車を活用した健康づくりの推進	⑤ 自転車利用による健康効果の周知	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各施策に係る広報・周知活動の実施状況</li> </ul>
	(6) 自転車通勤の推進	⑥ 自転車通勤の周知・啓発	
自転車で観光地や自然資源をめぐる市内周遊の促進	(7) 木曽川中流域サイクルツーリズムの推進	⑦ サイクルルートの整備及び周知	<ul style="list-style-type: none"> <li>● サイクルルートの整備状況</li> <li>● 自転車関連イベントの開催状況</li> <li>● 観光施設におけるサイクルラックの整備状況</li> <li>● 各施策に係る広報・周知活動の実施状況</li> </ul>
	(8) 官民が連携したイベント等の開催を推進	⑧ 官民が連携したサイクリング・ポタリングイベントの実施	
	(9) 自転車を使った市内の周遊促進	⑨-1 観光地等におけるサイクルラックの整備	
⑨-2 観光情報と自転車の交通ルールの発信			
歩行者・自転車・自動車安全に通行できる周知・啓発の促進	(10) 交通安全活動等の推進	⑩-1 地域や関係機関と連携した自転車の利用ルールの周知・啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各施策に係る広報・周知活動の実施状況</li> </ul>
		⑩-2 ライフステージに応じた自転車安全教室・講習会の開催	
		⑩-3 ヘルメット着用の周知・啓発	
		⑩-4 自転車保険加入の促進	
		⑩-5 警察と連携した路上駐車の防止	
	(11) 安全の自転車利用のための支援・補助の推進	⑪ 交通安全用品の補助	
(12) 災害時の自転車活用の推進	⑫ 災害時の自転車活用の検討		

## ② 目標指標

○本計画に基づく施策の実施状況を把握するとともに、目指すべき姿の達成度を測る「目標指標」を設定し、計画策定から5年が経過した時点（中間見直し時）に評価を行います。

表 目標指標

目標	目標指標 (根拠資料)	現状値	目標値	
			中間 (～5年目)	最終 (～10年目)
自転車交通の役割拡大を見据えた良好な都市環境の形成と利用促進	歩行者や自転車が安全に移動できる交通安全対策に関する市民満足度 (犬山市総合計画に関する市民意識調査) 関連する措置：【①-1】 【①-2】 【②-4】 【⑩-1】 【⑩-2】 【⑩-3】 【⑩-4】 【⑩-5】 【⑪】	約30% (2018年)	約35% (5%増)	約40% (10%増)
自転車を活用した健康づくりの気運醸成	健康づくりに自転車を活用する人の割合 (自転車に関する市民アンケート) 関連する措置：【①-1】 【③】 【④】 【⑤】 【⑥】	一般 約10% 高校生 約20% (2025年)	一般 約15% (5%増) 高校生 約25% (5%増)	一般 約20% (10%増) 高校生 約30% (10%増)
自転車で観光地や自然資源をめぐる市内周遊の促進	観光・レジャー目的で自転車を活用する人の割合 (自転車に関する市民アンケート) 関連する措置：【⑦】 【⑧】 【⑨-1】 【⑨-2】	一般 約5% 高校生 約10% (2025年)	約10% (5%増) 約15% (5%増)	約15% (10%増) 約20% (10%増)
歩行者・自転車・自動車が安全に通行できる周知・啓発の促進	自転車に関する交通安全ルールの理解度向上 (自転車に関する市民アンケート) 関連する措置：【①-1】 【①-2】 【⑩-1】 【⑩-2】 【⑩-3】 【⑪】	一般市民 約85%※ 高校生 約75%※ 中学生 約75%※ (2025年)	一般市民 約85% 高校生 約80% (5%増) 中学生 約80% (5%増)	一般市民 約85% 高校生 約85% (5%増) 中学生 約85% (5%増)

※ アンケート(資料2 p.18～20)の『あなたご存じの自転車の利用ルールを選んでください』のうち、“知っている”と回答した方の平均。